

あなたもお読みください
 真実つたえ希望はこぼ
 しんぶん 赤旗
 日刊 1カ月 3,497円
 日曜版1カ月 823円

手良民報

生活相談はお気軽に
 電話 78-0943 (高橋)

(毎月赤旗読者に配達)

(民報のみは月100円)
 発行 日本共産党・手良支部

25名が出席して

手良地区成人式

手良地区の成人式は他地区より一日早い8月14日に「つらとびあ」で行われ成人25名が出席しました。今年の成人式対象者は31名。開会前に全員で「伊那市の歌」を斉唱しました。

伊那市教育委員会の祝辞の後、来賓は9名でしたが、代表して竹中地元市議員より「手良の地を離れても故郷の良さを忘れず、また是非戻ってきて活躍を」などあいさつがありました。

小学校時の恩師の名が出席し、東部中時の恩師からは祝電が披露されました。

伊那市長のメッセージの後、成人者を代表して野口の中島大地さんが「景気の低迷が続き困難な現状であるが、若さと情熱で恩返しをしたいのでいい線ぞと」と話がありました。

入賞者百選

10月9日に開催される第35回市民駅伝手良チームの結団式が8月19日に手良公民館で行われました。

あいさつでは今回顧問の向山文昭手良区長会長より「消防団のポンプ操法の具大田出場などいい風が手良に吹いている。先輩のアドバイスを聞いて和やかに頑張る」などと話があり、竹中俊公民館長よりは「不思議なことに公民館の主事が毎年選手になっている、それぞれ状況が違うの

手良地区ハイキング

手良公民館主催の手良地区ハイキングは8月27日に行われ暑い日でしたが一般28名、役員25名が参加しました。

「つらとびあ」に集合し、春日城跡、狼煙場、鏡石を歩き、両子入の堤で昼食・休憩。どん汁が出ました。その後

で更なる指導を」などとあいさつがありました。

「手良の歌」を斉唱し「伊那市民憲章」唱和で式が終わりました。

その後、記念撮影を行い、成人を祝う集いで各人からの自己紹介や近況報告があり和やかに親睦を深めました。



成人式代表あいさつ

その後激励会を行い親睦を深めました。

手良チームは9月2日、16日は手良小学校・公民館周辺で選手による各自自主トレーニング、9月23日・9月30日は区長・分館長などが同行し陸上競技場で練習を行います。



市民駅伝手良チーム

の地には珍らしいむろじの木と英寿園を見学してつらとびあ。迄歩き解散となりました。

むろじの木は「手良誌」の「手良の古木」にも掲載されていますが、ハツ手中部の小松利秋さんの庭にあり果皮は石鹸代わり用いられた種子は数珠や羽根突きの羽根の材料にされたと言われています。



ハイキング両子入の堤

色とりどりに咲いて

手良坂の花壇

手良坂にある花壇が今年もきれいに咲いています。

この花壇は活性化促進会議の企画委員会の企画により伊那市地域づくり活動支援事業によって行われています。企画委員会は、思うように手入れが出来ないことなどの理由により花壇の整備を個人に移譲しては野口の桐山(天男)さんが引き受けボランティアとして手入れを担っています。

現在は野口の桐山(天男)さんが引き受けボランティアとして手入れを担っています。今年もサルビアなど十数種類の花が咲いています。桐山さんは来年はもっと張り切ります。



手良坂の花壇

手良の入り口でもあるので手良を訪れる人の手良に対するイメージを高めているのではないかと思われます。

ラジオ体操開幕式

ラジオ体操開幕式が7月22日の早朝に手良小学校グラウンドで行われました。



ラジオ体操開幕式

今迄は小学校の夏休みの第一日に行われていましたが、今年からは伊那市全体での開幕式の会場が手良という事で例年よの早い時期に行われました。

中坪老人クラブは役員の高齢化により後継者がいなくなるといふ状態でした。しかし、有志が中心になり6月17日の昼間、中坪公民会で区長、民生委員を含めて18名が出席し、継続したいとスタートの総会が行われました。

発起人の会長よりは70年の歴史のある会であり続けてきた草取り、健康診断等昔のイメージでなく、今までのイメージを取り入れていきたいとあいさつがありました。

区長よりは長い歴史のある会であるので仲間を広げて新たな発展をあいさつがありました。

会名前は「中坪五気会」としました。ちなみに中坪の70歳以上の高齢者は167名おられます。



元気会

中坪高齢者りろづ再出発

安協の交通安全教室

7月22日のラジオ体操開幕式のと手良交通安全協会は小学校のグラウンドで小学生向けの交通安全教室を行いました。小学生はヘルメットを着用して自転車に乗りグラウンドに引かれたコースを回り勉強しました。また、安協役員より自転車の整備点検がありました。



交通安全教室

てらのさと

他地区より一日早い手良の成人式には対象者31名中25名と多くの青年が出席して厳粛なうちにも盛大に行われた。スマホ時代の若者は元気があふれる。その元気が情熱を故郷へ戻って頑張ってもらいたい。市民駅伝の手良チームのメンバーが決まった。かつては駅伝は道路を走り街路の要所所で応援したもの。企業お抱えの選手も少なかった。今はグラウンドの回りをぐるぐる廻って様変わりしてしまっ。参加することに意義あり。か手良坂の花壇が今年も色とりどりに美しく咲いている。手良の入り口でもあるので手良のイメージをアップしていることである。担当者に感謝感謝である。野口の二十二夜様、中坪の瓜天王・納涼祭と夏はお祭りが多い。祖先からの伝統を守っていくことの意義も大きい。か地域の人が集まって交流することの意味は大きい。高齢社会を迎え高齢者のクラブを維持することも困難になってきた。そういう中で中坪では何とかしようとする有志が中心に継続したいと「五気会」をスタートした。中坪だけでなく今後の課題である。伊那那全域に介護医療のネットワークのある上伊那医療協会の手良支部も手良全戸の40%以上が生協に加入している状態になった。健康チェックなど地道な活動をボランティアで行い地域の皆さんの健康を守るため社協なども連絡を取り合っって頑張っている。大事なことである。

40・38%が加入 医療生協手良支部総会

上伊那医療生協手良支部の総会が7月30日に行われ、手良支部は現在手良全戸数785戸のうちの40・38%の317戸が医療生協に加入しています。



医療生協手良支部総会

総会が始まる前に栄養士さんから減塩な食事について話を聞きました。昨年度は健康チェックの班会を11回行い、10月29日のJA手良支所祭の街角健康チェックでは総りに来た45名のみならずが受診しました。

組合員は無料で出来る動脈硬化測定には2回で9名が参加しました。

生活雑記

161

栄養失調

小松利江

今時の年寄りに、貴方は栄養失調ですねと言われたら、工、工、工、何の事だといひっくりする。

何で、どうして、まさか俺が栄養失調なんてと思う気持ちには良く判る。

だって、俺は毎日好きなものをたらふく食べて夜は大好きな晩酌に酔い、気分爽快で

その他ではウォーキング、お花見、新年会、「笑いヨガ」などを行っていました。

今年の夏も 手良おひで塾

伊那市の他の公民館でも行っていますが、「手良おひで塾」は7月31日から8月3日の4日間35人の児童が参加して、てらとびあ(手良公民館)で行われました。

朝礼(はじめの会)の後は1時間目学習(座禅)、2時間目プール、3時間目学習、昼食はおにぎり持参。午後の活動は読み聞かせ、読書、缶バッチ作りなど。

8月2日は高遠海洋センターでカヌー教室、高遠歴史博物館見学、8月3日は伊那文化会館のプラネタリウム見学でした。希望者が定員以上の多数でしたので第2回目の「てらとびあ塾」を8月7日・8日に行い15名が参加しました。



プラネタリウムへ

野口の二十二夜様

今年もまた恒例の野口区主催の「二十二夜様」が8月20日の夕方から棚沢川の瀬音が聞こえるコウロギの音がひびく野口蟹沢入口の百庚申広場で行われました。

野口区長よりは「今年も異常気象で大変であったが今日は降らないのでごゆっくり」来賓の竹中市議員よりは「盛大に地域のお祭りができることは地域が元気になる素晴らしい事だ、向山文昭区

長会長よりは「今年の秋は大候にも恵まれて、健康を祈願して」とあいさつがありました。二十二夜様は「両山講」の人たちが担って昭和20年代(1945-55年)頃までは継続されてきましたが、時代の流れとともに講が衰退(休講)し、昭和63年9月の祭りを最後に、野口区が「二十二夜様関連の遺産」と行事を、両山講上の継承し、平成4年から区の行事として復活したもので今年で26年目となります。

二十二夜様は飲食を共にしながら月を待ち無病息災・五穀豊穡・家内安全多事豊か暮らしを祈る祭ですが、地域の交流の場としても大事にしています。同じ場所・安産を祈る産婆宮もあります。



二十二夜様

中坪の瓜天王

中坪の瓜天王(祇園祭)は7月14日に中坪八幡社境内で行われ30名が参拝しました。当日は境内の青木の枝で覆殿を作り津島牛頭天王を遷座し神事を行います。

参詣人は初成りの胡瓜を持ち寄って供えます。江戸時代末期に中坪集落に脇チフスが流行して村中に蔓延し、多数の死者が出たので村人が相談し愛知県津島より津島神社を分霊して祀ったとそれ以後、脇チフスが後を絶つたと伝えられています。

全国的にも珍しい瓜を供えるのはなぜか、定説はありません。



瓜天王

「はだしのゲン」 映画上映会

上映実行委員会によるアニメ「はだしのゲン」映画上映会は8月20日の午後7時からあーで行われ子どもさん300数名が鑑賞しました。



はだしのゲン上映

作者中沢啓治による、自身の原爆の被爆体験を元にした自伝的漫画で、戦中戦後の激動の時代を必死に生き抜こうとする主人公、少年中岡ゲンの姿が元気に描かれていました。

暑い中熱戦 野球愛好者益大会

第38回手良地区野球愛好者お盆大会は8月14日の午前中、スナツ日和の手良総合グラウンドで行われ、7チームが参戦し熱戦を繰り広げました。

参加チームは、バウ天(野口)、手良消防団、下手良A、下手良B、ド・ド・ドリーム(ハツ手)、中坪、イケメンス(野口)。



野球愛好者益大会

俳句 小松利江

薪まき風筒の煙を連珠風は香遠来の客をよそなす山桜
つほめ来と正果をホムムしていたり
農作の稲穂まはゆい今朝の露
松茸の残り香に酔つ客のあと



(おねがい) 身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思ひます。何かありましたら左記まで連絡をお願いします。 七八〇九四三 高橋

中坪公民館で絵手紙教室やっています



向山穂穂子

連絡先 西井 78-11099

マレットゴルフ場崩落

手良マレットゴルフ場崩落の南の壁面が雨のため崩落しました。ゴルフ場案内板近くの「番」の横です。



マレット場崩落

衣類の回収

資源をリユース(再利用)しよう、可燃ごみを減らすと計画した、伊那市生活環境課の衣類の回収は手良では7月2日の午前中、「てらとびあ」玄関前で行われました。

春にも行いましたが今回は春より減少していました。昨年度は手良では840kg、伊那市全体では24,040kgでした。



衣類の回収